



第20回 鳥取県ジュニア美術展覧会

県展 ジュニア

出品目録

絵画
デザイン

書写

写真



中部展示

会期：令和5年1月27日（金）～2月5日（日）
 9時～17時 ※休館日：1月30日（月）
 会場：倉吉未来中心（全ての入賞作品と中部地区の入選作品を展示）



主催 鳥取県・鳥取県教育委員会
 後援 新日本海新聞社・朝日新聞鳥取総局・山陰中央新報社・産経新聞社・中国新聞鳥取支局
 毎日新聞鳥取支局・読売新聞鳥取支局・共同通信社鳥取支局・時事通信社鳥取支局
 NHK鳥取放送局・BSS山陰放送・TSKさんいん中央テレビ・日本海テレビ
 テレビ朝日鳥取支局・いなびびょんぴょんネット・日本海ケーブルネットワーク・中海テレビ放送
 鳥取中央有線放送株式会社（順不同）
 運営委託先 日本通運株式会社山陰支店

■目次

1	絵画・デザインの部	2
2	書写の部	5
3	写真の部	7
4	講評	9
5	審査員	12

(注)入選作品名簿については、会場内の展示順とは異なります。

特別賞は、各部門の知事賞受賞作品の中から学年を問わず1作品ずつ選出されます。

絵画・デザインの部

題名

氏名

知事賞

にじいろのうみ	織田 春伸
未来の世界	安部 遥日
今年も上出来!	望月 彩永
オニヤンマ空高く	山根 宗一郎
私の魔窟	谷口 紗菜
夏の香り!	中原 来実

特別賞

教育長賞

ちょうちよの気持ち	奥田 皐暉
ワニといっしょに日光よく	井上 怜桜
はばたけ! にじ色トンボ	太田 岬
たくさんのおおずき	村上 隼二
フクロウと月	山根 優芳
にじ色のライオン	花池 志緒理
鯨	定岡 音葉
頂上へ	伊藤 晶子
夕暮れの東郷池	加藤 弘大
ぼくの頭の中	岩倉 葵
海岸にひっそりと咲くオニユリ	中島 玲奈
猫カフェにて	樋口 里菜
イカ焼きと弟の夏	山本 朱樹
華に導かれて	富谷 悠生
欲望	前田 わかな

奨励賞

くものうえのまち	河崎 ひばり
おおきなさかなのおなかのなかであそんだよ	山田 想輔
むしとなかよし	吉田 聡太
海の生きものとび出した	岡森 葵音
あじさいがいっぱい	尾島 琴音
たけのこぐん!	杉本 奏汰
牛さんえさをたべてね	平木 正忠
ドラゴンとキャンプをしたよ	山本 新
光できれいなモチモチの木	吉田 佳乃子
ライラックのさく庭	山根 縁
山菜やたけのこの里	吉岡 誠貴
お魚さんとわたしと友だち	表 夕杏
ぼく かっこいいでしょ	田中 紗輝
魚をつかまえたよ	青島 聖
PEACE	夜見 優希
オクラの収穫	遠藤 陽愛

静かな時間の中で	宮本 昌治
好きな場所	安田 琥羽
伯耆富士	北谷 翔
森にたたずむ神社	中合 泰夢
「はじめっ!」	濱田 楓
暗闇に光る目	若林 千聖
大山町のシンボル〜からすてんぐ〜	田中 千尋
沢登り(大山甲川)	田邊 采美
一緒に	宮崎 大和
朝陽	垣田 菜々子
海の王国	ディナウドン 茉彩
紅蓮昇龍	岩佐 拓実
菜食主義	松村 薫乃
海岸から見る朝焼け	安達 めい
メッセージ	井上 和奏
はじめてのプール	盛山 琴花
鰐	高木 颯介
自然に囲まれた岩屋堂	前住 憩
明日への出発	谷本 晴彦

入 選

プールであそんだよ 安藤 大悟
 ヘラクスオオカブト 市川 伊吹
 ボール 伊達 友二郎
 僕が考えた恐竜 長石 結人
 歯みがきががんばろう! 吉田 俊介
 カラフルなトーマスポール 朝倉 碧泉
 かぞとうちゅうにいったよ 徳岡 蓮
 はがぬけた レヴィ 結人
 からす 田中 琉来
 海のおもいで 横濱 莉杏
 くわがた 吉田 幸太
 ヒマワリ 伊藤 花奈
 かにが いっぱい 加藤 大智
 夜空のキャンプ 杉本 千沙都
 ボルダリングにちょうせん 長田 彩花
 3にんダンス 福本 暖乃芭
 花 牧野 夢
 ひまわり 村上 悠
 はっぱの日がさ 山崎 心晴
 うちの犬「ダー子」 山根 和門
 海の生きものたち 今中 優斗
 ぼくのゆめ 大西 春輝
 ばちばちウォータースライダー 佐藤 由乃
 けんばんハーモニカじょうずにできたよ 高倉 華月
 カヌーにのった 西山 祐大
 花火を見たよ 中島 徠星
 もりふくろと わたし 中村 結真
 育てたミニトマトをどうぞ! 村岡 佳歩
 カブトムシのじゅえきあらいそい 村岡 泰地
 楽しいどうぶつたち 森本 恵美
 25m、泳ぎきれ 朝日 奏真
 花美 荒金 琉喜
 夜空に輝くドラゴン 井中 奏介
 ジャングルの仲間たち 北谷 凱
 弱肉強食 小谷 保
 「不死鳥」 伊達 丈一郎
 大山の橋 田村 千紗
 野球がんばったよ 鳥飼 晟空
 たけのこの町 中嶋 一博
 みんなでプール 福田 快生
 たけのこの町 前田 凌

未来の大海洋都市 森 晨志
 龍の咆哮 山下 伶大
 福祉の里でのうつぶきまつり 山白 夢真
 七変化するわたし 涌嶋 えな
 陸上競技場を走ってみたよ 渡邊 凜
 気もちよかった滝あそび 平尾 涼葉
 ぼらの未来の宇宙開発 河田 健太郎
 わたしのすきなゆりはま町 高橋 凜
 夜の虫たち 徳岡 楓芽
 花火はやっぱきれいだな 仲佐 瑛大
 ひまわりと私 中原 天音
 森の中のねこ 塚本 結菜
 みんなでカニさがし 安藤 結花
 橋津の海 石賀 日向多
 ティラノサウルスとトリケラトプス 磯江 悠介
 あまやどり 加藤 由埜
 まぼろしの木とライオン 川嶋 彩葉
 涼しい遊び場 河野 怜未
 わたしと色とりどりの魚たち 高岡 織世
 深海にすむふしぎな魚たち 谷本 大峨
 深海の世界 徳丸 夏紀
 まほうのくさむ楽 中井 由彩
 県立美術館工事現場 永田 梨乃
 雲の上の花園 中村 海壬
 じいちゃんと新しい家族 平岩 優心
 ひまわり畑の私と母 前田 円花
 海の家で食べたかき氷 保田 朔奈
 深海にすむ生き物たち 山本 湊真
 花火 横川 結生
 まぼろしの花 吉田 そら
 すさまじい戦い 北村 龍跳
 ふしぎなまよの花 入江 莉愛
 2つのたねから生まれる3つの花 岩間 柚子
 きらきらなまぼろしの花 川上 璃子
 月にさくまぼろしの花 小谷 美怜
 雲からできるカラフルなまぼろしの花 藤井 蒼
 ハートまんかいのまぼろしの花 山野 陽菜里
 バasketボール 飯田 ことみ
 海に行ったよ! 遠藤 はるの
 夜空をてらす花火 河本 悠月
 月と花火とわたし 倉光 早紀
 はじめての谷川探検 橋本 奈那子

ヒマワリ畑
 スイカと犬
 ハムスターをかわいがる父さん
 伯耆国一ノ宮倭文神社
 ぼくの夏休み
 いとこと登った大山滝
 宇宙にうかぶぼくの星
 おしどりの恋
 愛犬と遊んだよ！
 未来への道
 夜空に写る銀河鉄道
 夏模様
 バレーボール
 三兄弟かぼちゃ
 かつすくね神社
 ホッキョクグマ
 夜空を走る銀河鉄道
 ででーん カサゴ！！
 かえるのゆめ
 懐中電灯で宇宙を照らしたら
 護り神
 ぼくの好きな自然
 海のパラダイス
 砂の海
 投入堂
 夜景
 光へ
 花火
 どうもろこしを食べる妹
 宇宙の中の海
 かいだん
 僕の憧れ山田陽翔
 コンパス画
 大好き！！
 海を泳ぐウミガメ
 ヨーヨーが気になる野良猫
 絵下谷川の夜桜
 トラウマの木
 かさて休むねこ
 夏の思い出
 鳥取県の宝物
 東郷池～色々な生き物たち～

森本 優恵
 森本 智恵
 石原 月望
 伊藤 雄哉
 木山 遙絆
 穴戸 萌衣
 柴田 隼也
 谷口 萌依
 鳥飼 美空
 長尾 寧々
 中里 亮太
 福井 彩香
 本谷 安弥
 牧田 果歩
 山田 優
 山根 資道
 山本 心夏
 山本 樹杜
 塚田 千柳
 米田 真奈
 石田 夏瑚
 大谷 逞真
 谷岡 優太郎
 石賀 奏多
 石田 大智
 茨木 嵐
 梅山 瑚涼
 太田 暖乃
 竺原 凜音
 高島 有生
 橘 こゆき
 中村 湘人
 西村 歩央
 水木 咲樹
 三宅 智敬
 森井 ひめの
 芳野 英伯
 佐野 旬奈
 林 心菜
 池原 詩織
 兒玉 優月
 湖山 蒼大

雲の向こうへ
 家族でみた打ち上げ花火
 仲良くお昼ね中の兄妹ねこ
 滝で見た魚！！
 学校へ出発
 梨の収穫
 楽しい釣り
 気持ちのままに
 ゆらり金魚
 タイム階段
 ひまわり
 夏の夜景
 ひいばあちゃんの手、私の手
 楽しかった夏
 アバタのヴィーナス
 木漏れ日
 「My body」
 花火
 やらかしバグ
 小さな日常
 夏の空
 琴浦の風景～鳴り石の浜～
 真夏の隠岐
 演奏の後で

高橋 新大
 谷岡 真歩
 西本 幸花
 坂本 泰地
 定常 想乃子
 松井 莉和子
 吉田 朱里
 市橋 愛栞
 野嶋 さゆり
 明里 真那
 金田 愛奈
 小谷 悠太
 道祖尾 美優
 矢田 夏子
 岡本 侑理子
 野間田 結菜
 小椋 夏緒里
 綿田 渚
 上田 詩瑛奈
 杉本 奈南
 生田 有唯
 中村 悠那
 野田 慶樹
 山邊 優輝

書写の部

題名

氏名

知事賞

たか	山根 知夏
未来	米原 花恵
主役	細田 結月
天命	田中 真由
万葉の郷	榎野 可望亜
国際親善	石田 悠真

特別賞

教育長賞

わに	藤後 瑛心
さんご	林原 みか
ゆめ	森田 琴音
引カ	濱田 結羽
つりざお	高梨 凜ノ介
大地	山根 航大
太陽	片岡 彩希
風波	藤原 朔太郎
発芽の時	美甘 唯
世界	塚田 咲月
心技	角森 彩織
誠意	山本 百恵
芸術	佐々木 由愛
散歩	坂本 有
平和条約	河上 由依
平和宣言	竹田 華楽
理想探究	堀口 すみれ

奨励賞

にじ	河崎 ひばり
ことり	大谷 采子
しか	野坂 光
ともたち	林 光南
にわ	作野 みなも
はれ	清水 ミチル
ほん	酒井 琴美
みき	福本 一希
山ざくら	裕見 舞海
とざん	富永 朝日
おまつり	渡邊 光里
平和	吹野 環
生花	山本 果歩
快活	坪野 帆果

気力

生きる力

美化

台風

未知

進歩

故郷

秋空

実現

自然科学

行雲

流星

祭典

桃花

夏至

万歳

百花繚乱

伝統

書美墨香

美文

古代の書物

感謝

藤井 陽菜

村上 菜々海

藤原 龍之介

河上 あさ美

國谷 文乃

田村 心羽

西村 羽詩

野坂 幸

永川 嬉來

久保 陽花

加藤 柚香

鹿原 怜衣

村上 穂乃実

中尾 美咲

中本 季菜

藤原 柚月

吉岡 更紗

盛山 琴花

藤原 咲月

早田 万桜

松本 恵

入江 春奈

入選

みず
花火
夕やけ
ふで
ほたる
ひまわり
山のぼり
日記
下
下
山のぼり
生きる力
星空
ひまわり
河川
河川
深海
河川
山のぼり
天体
大地
星が光る
天空
星が光る
星が光る
土地
星めぐり
決勝
決心
美しい心
豊かな森
希望
登山
天地
成長
成長
夏空
秋季
秋季
秋季
月下美人

川本 真央
竹内 洋岳
山本 怜
中口 創士郎
橋本 奈央兜
荒井 優太
岩本 紗和
大江 虹心
河本 千愛
津田 拓実
濱田 恵利奈
廣田 翠空
三崎 ゆい
荒川 陽茉琉
牧田 琉奈
村岡 葵子
藪内 蒼士
米原 咲良
岩本 莉愛
小瀬 蓮華
小林 愛依
兜坂 蓮
永川 泰久
平井 杏
牧田 希花
真柴 希実
六尾 太郎
野間田 菜緒
大江 楽希
北村 舞
久保 心花
小谷 美結
坂根 優里
田中 乃愛
長柄 香凜
馬壁 百音
山下 輝
浅田 萌衣
財賀 琉乃
西村 陽菜
荒井 桃佳

月下美人
月下美人
交通
地球
発展
入学
喜怒哀楽
月下美人
交通
目標
健全
北西
共感
北西
北西
月光
大木
北西
疾風迅雷
王羲之の蘭亭叙 之由若合一契
雲海
生命神秘
雲海
雲海
雲海
紅花
雲海
意見交換
芝生
誠実
紅葉
家族

池田 朱里
谷口 愛生子
筒江 このみ
森下 紗楽
山田 和迦
山本 佳奈
芳崎 真和心
池本 真理
音田 美玲
真山 すみれ
吉田 朱里
大田 侑奈
岡田 真妃
鷲見 佳音
園田 千翔
谷口 莉子
椿原 莉琴
永田 将太
安達 咲貴
野間田 結菜
石賀 悠真
石賀 莉央
伊藤 仁菜
豊福 優輝菜
宮川 七海
山内 蒼龍
山口 和泉
矢田 夢果
小瀬 楓馬
永川 楽来
林原 花笑
山本 怜奈

写真の部

題名

氏名

知事賞

ずっとともだちだよ	森 文太郎
目の中の仲間たち	田中 えな
妹のおやつタイム	野見 育生
夏のおわりの海	安達 陽人
向かってくるものは	宮本 紗采
release	小谷 空我

教育長賞

水あそびきもちー	国山 慶次
バッグします。ご注意ください	高田 慈英
きれいなクモ	小早川 羽瑠
お手伝い	松本 瑛太
虹色のトンネル	谷口 朔
見つけたっ♡	八橋 伍
只今、反省中……。	大柄 真琴
真夜中の炎	富谷 ここの
涙と汗がにじむ1日	小池 穂高
夕日	原田 玲織奈
海岸通り	松本 隼人

奨励賞

こうえんのひろばでそくてん	長谷川 凜茉
大好きな仁風閣	山本 悠葵
大山アンパンマン場所	国山 結津
葉っぱにのったカナヘビ	持田 比呂
しゃぼんの中の世界	千葉 晴
アラフォーママの大ジャンプ!!	藤原 彩倅
夜空の海月	岸 紡生
パラソルランドへようこそ	梶川 乃愛
ながーい!	堀場 心春
防御率100%	柳瀬 夢空
夏	加藤 結
鳥と勉強	中田 莉瑚
『忍びよる 恐怖』	仲倉 準翔
涼を感じて	尾川 小都
夕日と仲間と共に	高山 夢宇斗
複数の人たち	鷓鴣 結愛
ネコ	柳 隼人
船に手を振る少女たち	木本 妃花
森の妖精	鈴木 彩音
寝落ち	前田 みどり
さらに強く	松本 恵

入 選

光のピクトさんみつけたよ	原田 燈
ひまわりと汽車	三村 苑世
田んぼと雲	阪上 希々花
ぼくの新しい家族	古澤 寛丞
一つの思想	柴田 青空
三年ぶりの花火	角 明梨
私のランウェイ	新倉 あゆみ
モノトーン	宇山 実桜
雲	兒玉 翔汰
海と岩	里田 昌昭
入道雲	福田 春乃
花火	三木 愛琉
ハト	山本 一成
鳥	小椋 達貴
一年に一度の癒し	小椋 環
花火としゃぼん玉	門脇 智子
心地いい波と遊ぶ	陶山 里桜
オアシス	田上 遥斗
海辺の朝日	田中 春奈
残暑	福井 梨乃
人間の心	宮本 虎侍

講評【絵画・デザイン】

(講評及び作品評は各部門審査員が執筆)

●小学校

コロナ禍にも関わらず、小学校だけでも昨年を上回る 3,152 点の応募があり、今年も本展覧会への関心の高さがうかがえました。

低学年は、自然や生き物との関わりを楽しく表現した作品が目立ちました。中学年は、家庭での体験や友達との活動を伸びやかに描いた作品が多くありました。高学年は、題材が豊かで、高学年らしく細部まで緻密に描ききったり、力強く表現したりと、しっかりと作品づくりに向き合ったものが目立ちました。

学校単位で応募された作品だけでなく、各ご家庭で制作された絵画も多く、様々な画材や表現方法が見られました。自分の思いや描きたいことを画面一杯に描いている多くの作品に好感を持ちました。

●中学校

描写力、構成力、独創性などの視点と、完成度が優れた作品を各賞に選びました。全体的に感じられたことは、何を描きたいと感じたのか、作品へのテーマや想いを伝える主題性の表現が弱いことです。細かなことですが、作品タイトルにもひと工夫あるとよいと感じました。

また、本展に出品する作品には規格サイズがあります。たとえ優れた作品であっても、規格外は入選しません。また、他の作品と比較して小さいと見劣りがします。この度、特別賞に選ばれた作品は、規格の最大サイズにあわせた紙を用意し、スケール感のある構図で描いています。その意欲的な姿勢と、本展への真摯な制作態度が結果として受賞に結びついたと感じます。小品の中にも、デッサン力や構図、色彩が巧みで、画材を工夫した作品など、完成度のある作品もありましたが、やはり作品をどう見せるのかという点には気を配り、今度の作品制作の参考にさせていただきたいと思います。

●特別賞 「オニヤンマ空高く」中1 山根 宗一郎(鳥取市)

知事賞での講評にあるように、見どころの多い作品ですが、特にオニヤンマの表現に注目してみましよう。目やからだの光沢、そして羽の透けている感じ、模様、それぞれの部位によって質感の描き分けがなされていることに驚かされます。そして一見気づきにくいですが、目の中に人物のようなものが…。作者でしょうか、トンボを操縦しているのでしょうか…。作者自身がとても楽しんで描いているようなところもまた将来性を感じさせます。

講評【書写】

(講評及び作品評は各部門審査員が執筆)

●小学校

今年、2,114点の作品が寄せられました。学校の書写の時間に、塾で、家庭でと、書く場所はさまざまでも、筆にたっぷり墨をふくませて、半紙に一画目を書く瞬間は、とても集中していたのではないかと想像します。一点一画をおろそかにすることなく、名前を書き終えるまで丁寧に書いた作品がたくさんありました。低学年の硬筆で「とめ」「はね」「はらい」など基本の筆づかいを学習しますが、毛筆になると硬筆でできてことが柔らかく弾力のある筆では、うまくできないこともあるでしょう。そんな時には、筆で書くことになれることが、上達する一つのポイントだと思います。これからもたくさん書いてください。選外の作品の中には、墨が作品にぼたぼたついたりよごれていたりしたものが多くありました。清書、展覧会に出品する作品はよごれたり、やぶれたりしないよう大切に扱うようにしましょう。

●中学校

627点の作品が寄せられました。楷書の作品がやや多かったように思います。小学生書写で学んだことを中学一年生の始めに学び直します。そのあとに、行書を学ぶのが中学生です。楷書か行書か自分の書きたい文字にはどちらがふさわしいのか考えるのも美術展に出品する楽しさかもしれません。楷書が苦手だった場合でも行書を書いてみると、意外とのびやかな、やわらかい線で書けたりします。3年生はこの先手本だけでなく、中学校書写の教科書にも掲載されていますが、中国の古典、日本のかななどに触れ、表現の幅を広げて芸術としての書につないでいってくれることを期待しています。

●特別賞「国際親善」 中3 石田 悠真（米子市）

行書作品のお手本となる大変優秀な作品です。「国際親善」を半紙作品にまとめることは簡単なことではありませんが、迷いのないのびやかな筆運び、字形、筆脈も十分感じられる作品です。さらに、余白の美しさにも目をうばわれます。

「行書の楽しさ」を感じ、大人の書美にも目を向けることで、さらに書の世界が広がることでしょう。今後のますますの成長を期待しています。

講評【写真】

(講評及び作品評は各部門審査員が執筆)

●小学校

昨年に続き、楽しい学校生活を連想させる作品が多く見られ、審査員も温かな気持ちで選考に臨みました。昆虫や小動物も例年通りの人気で、作品からは細やかな愛情が伝わります。また、海や夕陽、花などの風景写真も多く、身近な郷土の自然にカメラを向ける優しい気持ちが作品に表れています。幅広いジャンルに挑戦するパワーが感じられました。ただ、入選ラインにはやはり一工夫が必要です。特に風景などは現地で見る美しさに魅せられて撮影しますが、それだけでは結果的に地味になってしまう傾向があります。オリジナリティを求めて、少し違った目線での撮影も試してみたいところです。今回の上位入選作品は、人物の存在感や構成が際立って良く、撮影者の意図が明確に表現されていました。そして、どの作品も最後の仕上げとなるプリントが良かったのも共通しています。

●中学校

主題や構図について、しっかり考えてから撮影された作品が増えてきました。皆さんが白頃から数多くの写真を撮り、また、他の人が撮った写真もたくさん見ていることのあらわれだと思います。写真の内容とタイトルに齟齬がなく、作者の思いを的確に伝えている作品も多く見られました。全般的に、丁寧な作品づくりがなされていると感じます。

今年は、日常生活に材を採ったスナップ写真や風景写真に加えて、抽象的な観念や、作者の内面の世界を表現した写真もいくつか出品され、目を引きました。写真を通じて、人の心や社会のありかた、自然の様相などに思いを向けるのはとても良いことだと思います。今後は、環境問題などの社会的なテーマや、撮影の技術や知識が必要な天体写真など、少し難しいなあと思われる分野に対しても、積極的に挑戦していただくと期待しています。

●特別賞「夏のおわりの海」 中1 安達 陽人 (大山町)

前景に見える濃い影から、夕陽を照り返す波の強い光、空に満ちた淡い光まで、さまざまなトーンの明暗を一つの画面の中に描き出しました。特別な場所を撮らなくても、光が見せるいろいろな表情を的確に捉えることによって、ドラマティックな風景が撮影できることを証明した作品です。

令和4年度
第20回鳥取県ジュニア美術展覧会 審査員

部 門		氏 名
絵画・デザイン	小 学 校	岩本 綾子、奥谷 健史、梶浦 紀子、小林佐知子 富山 秀敏、中川由紀子、中村 将人、灘脇 俊彦 宮田 貴俊、安田 政彦
	中 学 校	浅田 裕子、外村 文、古川 正樹
書 写	小・中学校	長石 彰、中野 志保、松岡 美里、山口 明美 山本 敦、淀瀬 由美
写 真	小・中学校	竹氏 倫子、二宮 好子、東田 義博

(50音順)

県内の文化イベントなどの情報を発信しています。

Twitter (ツイッター)

- アカウント名
artpiatottori (アートピアとっとり)
- URL
<https://twitter.com/artpiatottori>



Facebook (フェイスブック)

- アカウント名
artpiatottori (アートピアとっとり)
- URL
<https://www.facebook.com/artpiatottori>



YouTube (ユーチューブ)

- チャンネル名
アートピアとっとり (鳥取県文化政策課)
- URL
<https://www.youtube.com/channel/UCNEhEaCn0GBOew10r1DzCHg>



第20回鳥取県ジュニア美術展覧会

ジュニア県展出品目録 (中部展示)

発行・編集 鳥取県

〒680-8570 鳥取市東町一丁目220番地

鳥取県地域づくり推進部文化政策課

電話 (0857) 26-7843

ファクシミリ (0857) 26-8108
